

変革を生み出す人材を育成

プラネタリーヘルスのために Vol.3

急速に情報化社会が進展し、ビジネスモデルの多様性も増すなか、長崎大学は本年度から膨大な情報から有効活用策を提案する人材や、果敢に挑む起業家精神を持った人材を育むカリキュラムをスタートさせました。情報データ科学部

の新設、そしてアントレプレナーシップ教育の始動。プラネタリーヘルスに貢献できる人材を見据えた特徴的な教育の一端を紹介します。

〈企画・制作／長崎新聞社メディアビジネス局クロスマedia編集部〉

アントレプレナーシップ教育



長崎大学の学生、教職員などを対象とした「先端技術事業化セミナー＆ワークショップ」の様子



アントレプレナーシップを育む教育について「不確実な時代を生き抜くため「重要」と語る山下センター長

計学や各分野

のビッグデータから問題解

決を探る「デー

タサイエンス

コース」と、I

O（モノのイ

エンジニア

ンターネット

や情報技術を

学ぶ「インフオ

メーションサ

イエンスコ

ース」に分かれま

A.I.や情報

分析・問題解

決などを行な

うアプローチ

すれば解決にたどり着けるかを考えます。早い段階で学生の問題解決能力を育み、4年次に向けて必要な勉強や獲得すべき技術が何なのかを明確にさせる狙いがあります。

また、県からの委託事業で社会

人向けの「IT先端技術習得講

座」も開いています。県次世代情

チームで考える実践的な場です。

多様なデータを収集・解析し、ど

うアプローチすれば解決にたどり着けるかを考えます。早い段階で学生の問題解決能力を育み、4年次に向けて必要な勉強や獲得すべき技術が何なのかを明確にさせる狙いがあります。

3、4年次に向けて必要な勉強や

獲得すべき技術が何なのかを明

確にさせる狙いがあります。

また、県からの委託事業で社会

人向けの「IT先端技術習得講

座」も開いています。県次世代情

チームで考える実践的な場です。

多様なデータを収集・解析し、ど

うアプローチすれば解決にたどり着けるかを考えます。早い段階で学生の問題解決能力を育み、4年次に向けて必要な勉強や獲得すべき技術が何なのかを明確にさせる狙いがあります。

また、県からの委託事業で社会

人向けの「IT先端技術習得講

座」も開いています。県次世代情

チームで考える実践的な場です。